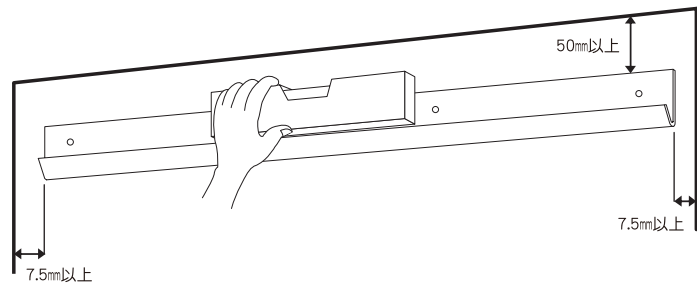


1 FKレールの取り付け

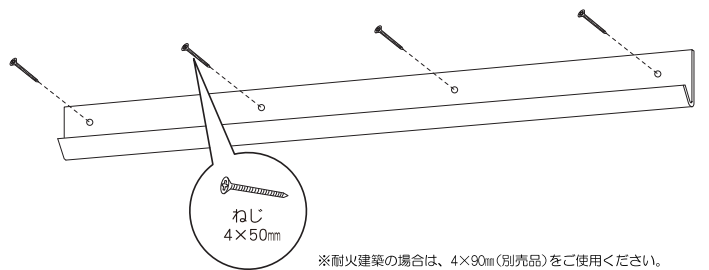
1. 水平器で水平をとって、FKレールの取り付け位置の墨出しをしてください。

(FKレールの取り付け位置)

FKレール上部クリアランス：50mm以上
FKレール左右クリアランス：7.5mm以上



2. 同梱のねじでFKレールを固定してください。
固定後、水平器で水平がとれているか確認してください。



注意

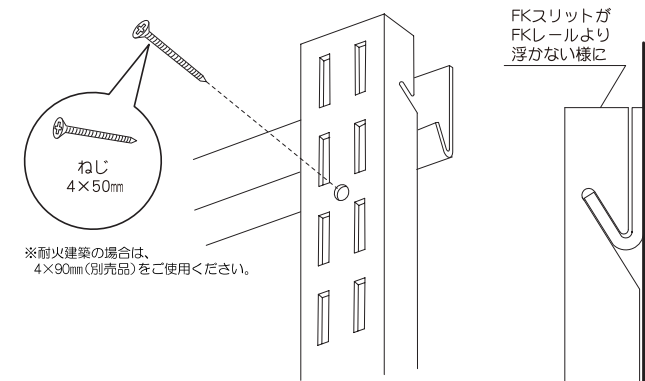
FKレール上部、左右のクリアランスは必ず確保してください。
FKスリット、棚板の取り付け取り外しができなくなります。

注意

ねじ穴は必ず間引きせずに全て取り付けてください。
耐荷重の低下、及びFKスリットと壁の間に歪みが生じます。
※ねじ穴数はFKレール長さによって異なります。

2 FKスリットの取り付け

1. FKレールにFKスリットを引っ掛けて、確実に奥まで差し込んでください。
2. 同梱のねじでFKスリットを固定してください。
固定後、水平器で垂直がとれているか確認してください。



注意

ねじ穴は必ず間引きせずに全て取り付けてください。
耐荷重の低下、及びFKスリットと壁の間に歪みが生じます。
※ねじ穴数はFKスリット長さによって異なります。

(FKスリットの取り付け位置)

棚板/パイプの幅によって異なります。
以下寸法公式で寸法を算出して取り付けてください。

- ①A= 設置する棚板/パイプ 幅－55mm
- ②B= 設置する棚板/パイプ 幅－42mm
- ③C= 設置する棚板/パイプ 幅－29mm

＜例＞W450の棚板の場合

①A：395mm ②B：408mm ③C：421mm

＜例＞W600の棚板の場合

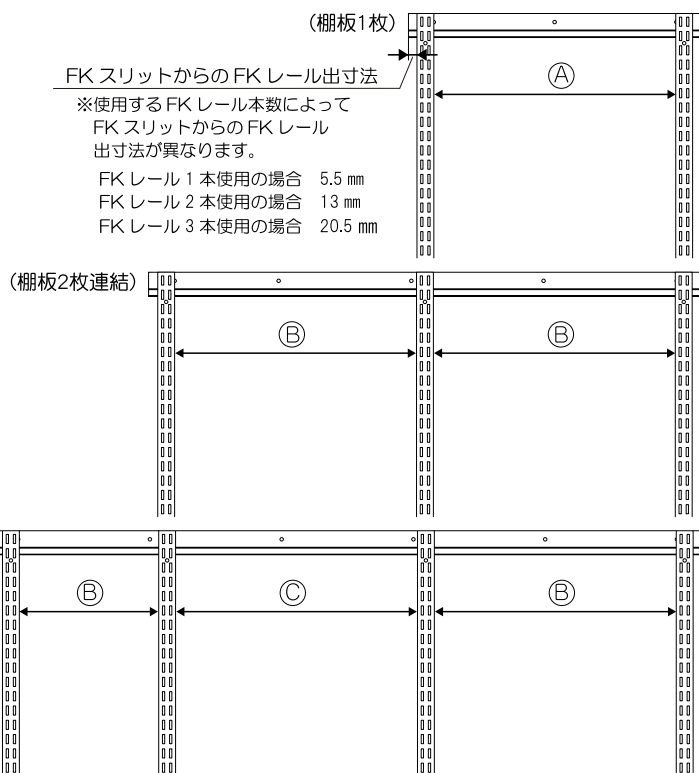
①A：545mm ②B：558mm ③C：571mm

＜例＞W750の棚板の場合

①A：695mm ②B：708mm ③C：721mm

＜例＞W900の棚板の場合

①A：845mm ②B：858mm ③C：871mm



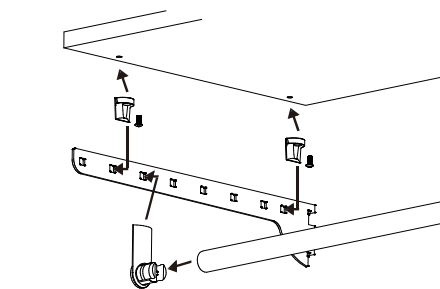
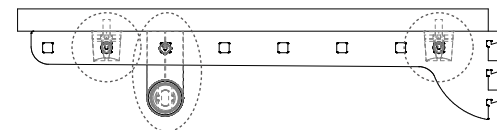
3 TS/TPセットの組み立て・取り付け

1. 棚/パイプ受の突起部をブラケット(腕木)の穴に差し込み、45度回転させて固定してください。

(棚/パイプ受取り付け位置)

■奥行=400

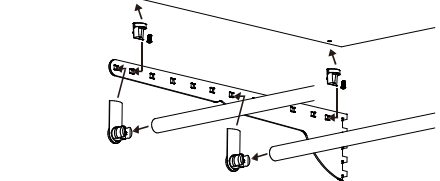
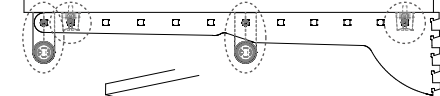
パイプ受位置：前から3番目



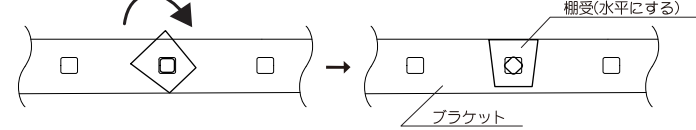
■奥行=600

パイプ受位置：前から1番目・前から7番目

※前から8番目以降には取り付けできません。



45度回転固定

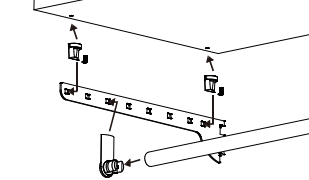
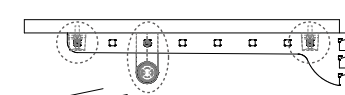


注意

パイプ受は奥行を確認し、正しい位置に取り付けてください。
取り付け位置が違うと、耐荷重の低下、及び衣類がかけられなくなります。
※パイプ受はTPセットのみ取り付けです。

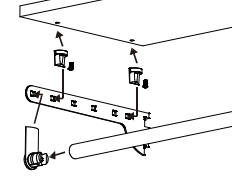
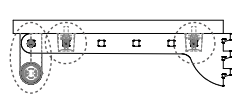
■奥行=450

パイプ受位置：前から3番目

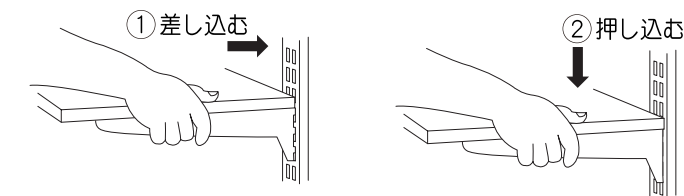


■奥行=300

パイプ受位置：前から1番目



2. 棚受と棚板の鬼目ナットの位置を合わせ、**手回しドライバーで棚板をブラケット(腕木)に同梱のねじで軽く締めて(固定しない)仮止めしてください。**
3. 棚板とブラケット(腕木)と一緒に両手で持ち、FKスリットの穴に差し込んでから下へ押し込んで、FKスリットに棚板を取り付けてください。
取り付け後、**FKスリットにブラケット(腕木)が確実にハマっているか確認してください。**

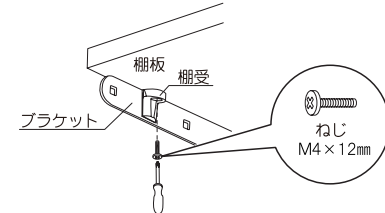


(ブラケット差し込み位置)

ブラケットは最上部から4つ目の穴からしか取り付けできません。



4. 棚板の取り付け位置が決まったら、手順2で仮止めした棚板のねじを手回しドライバーで締め付けて固定してください。



注意

ねじを締め付ける際は、必ず手回しドライバーを使用してください。
電動ドライバー等で締め付けすぎると、棚板及び棚板の鬼目ナットが破損して棚板が脱落します。

※ブラケットは手前に向かって1° 上がっているため、L型・U型で設置した隣りに並んだ棚板は平行になりません。